



## 電力潮流事故 (N-p)

このモジュールは、電力潮流に関わる静的な想定事故解析の支援を目的としています。CYME / CYMDIST 5.02 およびその上位バージョンの潮流解析モジュールと連携して動作します。このモジュールを用いて、電力技術者は事故イベントと単一または多重故障シナリオを作成し、結果を基本ケースのネットワークデータや接続関係と比較できます。

### プログラムの特徴

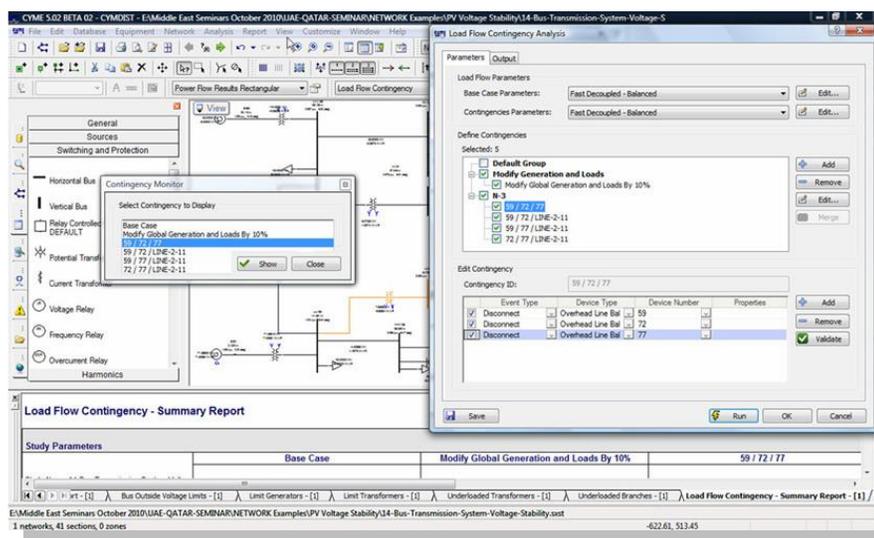
電力潮流事故 (N-p) モジュールで用いられる解析法は、CYME / CYMDIST の電力潮流解析モジュールと同一です。すなわち、想定事故解析では、DC 近似を行わない完全な AC 電力潮流の解を計算します。このモジュールは、1 回の実行ですべての事故イベントを連続して計算できることが特徴です。

#### 解析機能

電力潮流事故 (N-p) モジュールは、基本ケースのデータや接続関係を変更することなく、任意数の“what-if”シナリオを既定の事故スタディに含めることができるようになっています。ある事故に関連するすべての系統変更内容は、基本ケースのネットワークを参照します。ネットワーク運用の有害シナリオを表現するために、複数の事故を同時に定義することができます。

これには下記のものがあります。

- 負荷の変更 (全体、個々、または地域別)
- 発電量の変更 (全体、個々、または地域別)
- 区間の接続および開放
- 分路の変更
- 誘導および同期電動機の追加・削除



## 電力潮流事故 (N-p)

事故イベントおよびシナリオの作成と、結果を用いた基本ケースのネットワークデータおよび接続関係との比較

### N-1, N-2, N-3 事故

このオプションを用いることで、1、2、または3区間の停電事故を検討グループとして定義できます。ネットワーク区間は、1つの事故あたり最大3つの要素の組み合わせとともに選択できます。プログラムは、目的とするグループと対応するスタディを自動的に作成します。

### 事故ランキング

この機能によって、事故指標（ランキング）を表形式のレポートに追加・削除できます。この事故ランキング手法は、自動的なランキングと事故ケースの選択、および最も過酷な事故の特定を支援します。

